

受賞者一覧

	表彰者名/団体名	個人、団体の別	受賞理由	内申校/園
1	コダマ タクト 小玉 貴斗	個人	全日本書芸文化院主催「全国書道コンクール」小学4年硬筆の部で、優秀賞第一席(全国2位)を受賞。 4年毛筆の部で優秀賞(全国5位)を受賞。「心を落ち着かせて書と向き合うこと」をめあてとし、日々一文字一文字を丁寧に書くことを心がけている。現在も様々なコンクールに向けて書道の練習を積み重ねている。	見附小 4年
2	カネコ カズオ 金子 一男	個人	10年以上にわたり毎朝見附警察署前の交差点で登校する児童の交通指導をおこなったり、下校の際は本所、昭和町、学校町地区の児童に付き添い下校指導を行い、児童の安全確保に努めた。	見小
3	マンナガ ヨシアキ 松永 芳明	個人	8年以上にわたり毎朝本所1丁目のクスリのアオキ付近で登校する児童の交通指導をおこなったり、下校の際は本所、学校町地区の児童に付き添い下校指導を行い、児童の安全確保に努めた。	見小
4	ナギノショウガン 名木野小学校ボランティア隊	団体	校区にある「わかかさ中央保育園(南本町1)」を毎週土曜日(9時半～11時)に希望する児童が自発的に訪問している。ボランティア担当教諭が翌月の希望者数を調整して保育園に伝えている。 平成30年度は、4月から12月までの訪問回数24回(月2～3回)。のべ参加人数110人。 児童にとっては、授業日でない休日に行う自発的なボランティア活動であり、自主性や協調性に加えて、思いやりの心などが育ってきている。また、あいさつや礼儀を学ぶ場ともなっている。 園児にとっては、年上のお兄さんやお姉さんが来てくれて、一緒に遊んだり世話したりしてくれるので、とても楽しい時間となっている。	名木野小
5	オオクボ ココ 大久保 心湖	個人	新潟県統計グラフコンクールに出品。 作品名「今年もあつい! 外の温度は何度?」で、第3・4学年の部で県1位にあたる知事賞を受賞した。同作品は、入選作品として「第66回統計グラフ全国コンクール」に、新潟県代表作品として応募するほか、展示会、統計刊行物への掲載等、統計知識の普及に利用される。	名木野小 3年
6	ヤマダ コウキ 山田 康貴	個人	新潟県統計グラフコンクールに出品。 作品名「考えよう防災 守ろう命」で、第5・6学年の部で県2位(H29年度は奨励賞県3位)にあたる統計協会総裁賞を受賞した。これまで学習してきた防災教育についてまとめた同作品は、入選作品として「第66回統計グラフ全国コンクール」に、新潟県代表作品として応募するほか、展示会、統計刊行物への掲載等、統計知識の普及に利用される。	名木野小 5年
7	クリバヤシマサトシ 築林 将寿	個人	全日本書芸文化院主催 第68回全国書道コンクールにおいて、「最優秀大賞」を受賞したことによる。	田井小 5年
8	ユキ コノア 結城 倅愛	個人	全日本書芸文化院主催 第68回全国書道コンクール 硬筆書き方の部において、「最優秀大賞」を受賞したことによる。	田井小 3年

9	イングロ 石黒 浩史	個人	田井小学校の教育コーディネーターに平成20年4月に着任し、現在も教育コーディネーター、学校運営協議会副会長を務めている。田井小学校学校地域支援本部(現在の地域学校協働本部)の礎を築いた。「学校は地域の活力源、地域は学校の応援団!」の理念のもと、10年以上にわたり、田井小学校と地域を結び付ける活動に尽力した。その活動内容は、児童への安全指導の推進と充実、環境緑化整備、学校図書館サポート、学習支援、地域の行事への参加の呼び掛け等多岐にわたった。学校支援地域本部の会議を定例化し、活動が、常に、学校や地域の要望に合致したものになるよう努めた。 特に、「虹のかけはし隊」として児童への読み聞かせを行ったり、図書室の飾り付けを行ったりして学校図書館のサポートに努めた。また、田畑栽培活動に参加して、子どもたちに田植えや稲刈の仕方を指導したり、収穫祭で餅つきの仕方を教えたりして学校の教育活動に寄与している。	田井小
10	コイデ 小出 幸江	個人	長年、田井小学校の田畑栽培活動に参加してきたが、平成19年から9年間は、田井小学校の教育コーディネーターを務め、田井小学校学校地域支援本部(現在の地域学校協働本部)の礎を築いた。「学校は地域の活力源、地域は学校の応援団!」の理念のもと、田井小学校と地域を結び付ける活動に尽力した。その活動内容は、児童への安全指導の推進と充実、環境緑化整備、学校図書館サポート、学習支援、地域の行事への参加の呼び掛け等多岐にわたった。学校支援地域本部の会議を定例化し、活動が、常に、学校や地域の要望に合致したものになるよう努めた。平成26年には、稚児舞を復活させたいという地域の願いを受け、学校に働きかけたり、自ら衣装を縫ったりした。稚児舞は、学習発表会で定例の発表となり、地域の人の楽しみの一つとなっている。 教育コーディネーターを退いた後も、田畑栽培活動、お花植栽活動に参加して、子どもたちの学習環境の整備や地域の活性化に寄与している。	田井小
11	ナカバヤシユウア 中林 優茜	個人	シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA 新潟地区大会 1・2年生部門 金賞 2019年1月6日 全国大会出場	葛巻小 1年
12	コンドウ 近藤 由都	個人	新潟県ヤマハピアノコンクール 3・4年生部門 最優秀賞 新潟県音楽コンクール ピアノ部門 優秀賞 ピティナピアノコンペティション 3・4年生部門 東日本埼玉地区本選 入選 ピティナピアノコンペティション 連弾中級A部門 東日本デュオ 地区本選 入選 シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA 新潟地区大会 3・4年生部門 金賞 2019年1月3日 全国大会出場予定	葛巻小 4年
13	カリヤ 刈屋 奈々花	個人	<2018年 第68回全国書道コンクール 主催:全日本書芸文化院 後援:文化庁・東京都> ○小学生「書き方」の部 優秀賞 第2席に入賞。(全国で第3位に相当) ・優秀賞までがーツ橋 如水会館で表彰され(12月16日)、国立新美術館に展示された。	葛巻小 5年
14	タカハシ 高橋 和奏	個人	○第20回BSN少年柔道大会5年生時優勝、 第21回BSN少年柔道大会6年生の時優勝と2年連続での優勝 ○第14回全国小学生学年別柔道大会 新潟県予選会で優勝(5年生在籍時、全国大会出場)	葛巻小 6年
15	リュウワカイ(ヤナギバシマチロウジンカイ) 柳和会(柳橋町老人会)	団体	・平成19年度から当校で始めた防犯パトロール制度に登録・参加し、今年度まで11年間に渡り、学区の安全・安心なまちづくりを推進するとともに、児童の登下校を見守り、交通安全指導や不審者対応に継続的にご尽力いただいている。 ・平成20年度、平成28年度に実施された見附市防犯訓練において、積極的に会員に参加を呼び掛け、訓練に登録団体の中で一番多くの会員が参加した。 ・毎年、6月下旬に独自に研修会を設定し、防犯意識の高揚を図っている。研修会は、見附警察署生活安全課職員を講師に招請し、学校代表職員、町内子ども会長(保護者)とともに、見附市の防犯対策や交通安全指導の現状を学ぶ機会となっている。また、研修会は、毎年継続的に実施され、防犯パトロールボランティア活動を継続・活性化していく取組についても情報交換を行い、常に新しい視点を取り入れながら、児童の安心・安全を支えてくださっている。	葛巻小

16	クズマキロウジンクラブレンゴウカ 葛巻老人クラブ連合会 (葛巻鶴寿会、宝寿会、柳和)	団体	学校では、芝生化されたグラウンドを、学校管理士の作業だけでは芝生管理を維持できない状況にある。葛巻地区老人クラブ会員の皆様から毎年、雑草除去作業を行いながら、児童とのつながりを深めている。今年度は、1年生との交流を図りながら、学校グラウンドだけでなく、学校やくずまきの森周辺の雑草除去作業を行った。 除草作業だけでなく、防犯パトロールボランティアとして、地域の見守りや、学習の補助(絵手紙等)等の文化的活動支援にも貢献してくださっている。	葛巻小
17	コバヤシ ユリオ 小林 有利男	個人	学校の教育活動を支える「チーム上北:農援隊」のメンバーの一員として、平成26年度から平成30年の現在まで5年間、学校田の田植え、稲刈り、脱穀、堆肥づくり等の「総合的な学習の時間」における農園活動全般の教育活動に支援をいただいている。農援隊の中心的存在である。昨年度の「上北style:学校運営協議会」の一員としても、学校行事などに積極的に参加され、会議では建設的なご意見やご助言をいただき、教育活動に生かすことができている。	上北谷小
18	オノノミ マサジ 押野見 正治	個人	・10年以上にわたり、児童の生活科・総合的学習の指導者として、学校教材園の整備、教職員への指導、児童への指導補助を行う。 ・学校環境整備・美化に尽力し、平成25年度よりグラウンド芝生維持管理協議会委員として学校のグラウンドの芝生維持管理に努めた。毎年、年間15回以上の芝生刈り作業を行い、児童の学習活動や地域のスポーツ少年団の活動を支援した。 ・学校支援ボランティアとして、前庭に自前の芝桜の苗を植えて整備し、来校者を気持ちよく迎えらるるよう整備した。また、自身で栽培しているサツキや菊の花を季節毎に学校玄関に飾り、児童・保護者、来校者の目を和ませた。 ・学校グリーンカーテン作り作業等に携わり、児童の学習環境整備及び環境教育推進に多大な功績を残した。	今町小
19	イママチフタバヤキョウスポーツショウネンダン 今町ふたば野球スポーツ少年団	団体	・長年に渡り、児童の健全育成のため、地域スポーツ団体として、指導者・保護者・地域協力者一体となり精力的に活動を展開してきた。この間、多くの高校球児、プロ野球選手を排出し、スポーツ振興及び野球界への貢献度も高い。指導者・保護者・地域協力者の献身的な指導・支援により、児童は各種大会で輝かしい成績を修め、自信と意欲を持って活動に励んでいる。一人一人が高い目標をもち努力を重ね、学校生活においてもその姿が見られる。 【30年度主な各種大会結果】 ・高円宮賜杯第38回全日本学童軟式野球大会新潟県大会(6月) 優勝 2回戦進出 ・同全国大会(8月) 優勝 ・第34回読売学童野球中越大会(7月) 優勝 ・第23回栄地区ライオンズクラブ杯親善野球大会(9月) 優勝	今町小
20	コバヤシ ミユ 小林 美優	個人	全日本書芸文課員主催「全国書道コンクール」硬筆中学ペン習字の部で最優秀大賞を受賞	見中 3年
21	ニラサワ アユ 菲澤 愛悠	個人	全日本書芸文化院主催「全国書初作品大会」で 全日本書芸文化院を受賞。(書初作品大会の結果がサンクス賞×切後に発表の為昨年度の結果で内申)	見中 3年
22	タナカ アサヒ 田中 彩葉	個人	見附市青少年ボランティアバンクに小学校5年生時に登録し、今年で3年目となる。今年度は以下の活動に取り組んだ。 ・イングリッシュガーデンの花苗植え ・街路樹の花苗植え ・みつけケアセンターそよ風での活動(話し相手、レクレーション、お祭りの手伝い、タオルたたみ等) ・イルミネーションの取付 ・敬老会の手伝い ・献血PR ・市美術展受付 ・キッズフェスティバルスタッフ (従事時間:年13回、延べ35時間)	見中 1年

23	クリバヤシ キョウカ 栗林 京花	個人	・第68回全国書道コンクール 硬筆“書き方・中学ペン字”の部 中学2年 優秀賞第二席 ・第65回全国少年新春書道展 特選	南中 年生 2
24	サノ イツ カ 佐野 唯花	個人	第68回全国書道コンクール 毛筆の部 中学2年 優秀賞	南中2年生
25	コバヤシ レイナ 小林 凛奈	個人	第68回全国書道コンクール 毛筆の部 中学2年 優秀賞第二席	南中2年生
26	ミツケシリツニシチュウガッコウダンシソフトテニスブ 見附市立西中学校男子ソフトテニス部	団体	・第49回(H30年度)新潟県中学校ソフトテニス大会 男子団体3位 ・第39回(H30年度)北信越中学校ソフトテニス大会 男子団体優勝 ・第49回(H30年度)全国中学校ソフトテニス大会 男子団体5位	西中
27	イリサワ エ マ 入澤 瑛麻	個人	・第48回(H29年度)新潟県総合体育大会ソフトテニス大会 女子団体2位 ・第49回(H30年度)新潟県中学校ソフトテニス大会 個人(ペア) 3位 ・第39回(H30年度)北信越中学校ソフトテニス大会 個人(ペア)5位 ・第49回(H30年度)全国中学校ソフトテニス大会 個人(ペア)出場	西中 2年
28	ホンマ ユリナ 本間 友里那	個人	・第48回(H29年度)新潟県総合体育大会ソフトテニス大会 女子団体2位 ・第49回(H30年度)新潟県中学校ソフトテニス大会 個人(ペア) 3位 ・第39回(H30年度)北信越中学校ソフトテニス大会 個人(ペア)5位 ・第49回(H30年度)全国中学校ソフトテニス大会 個人(ペア)出場	西中 2年
29	イムラ ユウコ 井村 優子	個人	・第48回(H29年度)新潟県総合体育大会ソフトテニス大会 女子団体2位 ・第49回(H30年度)新潟県中学校ソフトテニス大会 個人(ペア) 3位 ・第39回(H30年度)北信越中学校ソフトテニス大会 個人(ペア)5位 ・第49回(H30年度)全国中学校ソフトテニス大会 個人(ペア)出場 平成26年4月より女子ソフトテニス部顧問を務め、情熱あふれる指導により、上記大会において2年連続上位入賞に導いた。	西中 教諭
30	イシカワ シュンタロウ 石川 俊太郎	個人	・第49回(H30年度)新潟県中学校ソフトテニス大会 男子団体3位 ・第39回(H30年度)北信越中学校ソフトテニス大会 男子団体優勝 ・第49回(H30年度)全国中学校ソフトテニス大会 男子団体5位 平成29年4月より男子ソフトテニス部顧問を務め、情熱あふれる指導により、男子団体戦において全国中学校ソフトテニス大会5位に導いた。	西中 教諭